

4車線での復旧にあたり、再度の災害防止のため対策を検討し、以下の内容を実施。

《対策内容》

- すべり箇所、集水井および水抜きボーリングを2箇所施工し、降雨時の地下水位の上昇を抑制。
- すべり箇所、水路工および地下排水工を約700m設置し、雨水の浸透を防止。
- 高速道路の山側に、鋼管杭(φ500mm)を2列(約80本程度)打設し、すべりを抑止。
- 本線隣接のり面に、鉄筋挿入工約600本(長さ約5.5m)、のり面保護工約1,500㎡を設置し、のり面を補強。

